

日刊工業新聞社がお届けする 【ビジネスセミナーのご案内】

3時間で学ぶ

(Internet of Things)

IoT時代の新規事業立ち上げ戦略

～アライアンス活用で収益に結び付けよう！～

**受講
対象**

- (1) IoTという言葉をよく聞くが、あらためて理解したいという方
- (2) IoTに関わる技術を有しているが、それをいかにビジネスにつなげるかお悩みの方
- (3) 新規事業を立ち上げたいと考えており、“ネタ”を探索中の方

日時 2016年 2月 18日(木) 13:30～16:30

主催  日刊工業新聞社

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

受講料 32,400円 (資料、消費税込)

IoT (Internet of Things) は、毎日のように新聞紙上で目にする言葉となっており、新規事業立ち上げにおいても最も重要なテーマとなっています。このセミナーでは「要するにIoTとは何か？」を基礎知識がない方にもわかりやすく講義します。人工知能についても解説し、簡単なデモも行います。

その上で、講師のベストセラーとなっている著書『新規事業立ち上げの教科書～ビジネスリーダーが身に付けるべき最強スキル』の内容も踏まえ、新規事業立ち上げにおける発想の仕方や方向性の定め方について、包括的にご説明します。

講師は、アライアンス(提携)の専門家であり、約7年で160社以上の豊富なコンサルティング実績を有しています。IoTビジネスに取り組むにあたって、アライアンスがポイントとなり、セミナーではアライアンスの要諦も解説、簡単なワークも予定しています。

漠然と捉えがちなIoTや人工知能に関する情報を整理し、また、アライアンスの活用方法を学ぶ機会として、ぜひご参加ください。

講師

株式会社ティーシーコンサルティング 代表取締役社長

富田 賢 氏

【経歴】 慶應義塾大学・総合政策学部卒業、京都大学大学院・経済学研究科修了、経済学修士。米
国系銀行を経て、独立系ベンチャーキャピタルの創業に参画し、多くのベンチャーに投資し
上場へと導く。2年半で、VC会社自体の株式上場を達成。大阪市立大学の社会人大学院の
専任講師(事業計画書作成指導)、住友信託銀行を経て、2008年から現職。約7年で150件
以上の新規事業立ち上げを中心とする豊富なコンサルティング実績を有する。著書に「新規
事業立ち上げの教科書～ビジネスリーダーが身に付けるべき最強スキル」「これから10年
活躍するための新規開拓営業の教科書」「世界のエリートが教えるちょっとした仕事の心が
け」などがある。慶應義塾大学SFC研究所・上席所員として、人工知能の専門家である武藤
佳恭教授とともにIoTに取り組んでいる。年間70回以上、セミナー等にて講演。
こちらをご覧ください <http://www.tcconsulting.co.jp/>



詳しくは裏面をご覧ください

プログラム ※講義形式となりますが、人工知能のデモンストレーションや、ワークショップを取り入れます。

1. IoT (Internet of Things) とは何か ～ドローンはIoT?～
2. IoT を構成する4つの要素とIoTのポイント2つ
3. IoTにおいて誰がお金を払うのか? ～自社投資型と収益事業型～
4. 新規事業の収益タイプ分けから見た場合のIoTの捉え方(製品のサービス化)
5. 新規事業立ち上げの発想の仕方 ～技術起点と顧客ニーズ起点～
6. ユーザーが購入を決める3つのポイントと他社との差別化戦略
7. 新規事業の方向性を決める3つの視点と技術以外のイノベーション
8. なぜIoTで人工知能が重要なのか? ～ビッグデータ解析とデータ収集の有用性～
9. 【デモ】人工知能(機械学習)の簡単な実演 ～重回帰分析との予測精度の違い～
10. 人工知能ができないこと2つと人工知能との同調・共存
11. 一般的な新規事業立ち上げとIoT分野の新規事業立ち上げの違いはあるか?
12. アライアンスの重要性 ～IoTの潮流の本質とNIH症候群からの脱却～
13. アライアンス・マトリックスやアライアンスのパターン
14. 【ワーク】自社はどのような企業とアライアンスを組むのが良いかを考えてみよう!
15. 質疑応答

会場へのアクセス

日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)
 東京メトロ日比谷線: 「人形町駅」A2出口 徒歩3分
 東京メトロ半蔵門線: 「水天宮前駅」8番出口 徒歩4分
 都営浅草線: 「人形町駅」A6出口 徒歩3分



受講お申込方法

お申込方法

お申し込みはWeb (<http://www.nikkan.co.jp/edu/semi/top.html>) かFAXまたは郵送にて受け付けております。申込受付後、受講票と請求書をお送りいたします。受講料は銀行振込にて開催日までに必ずお支払いください。尚、お支払い済みの受講料はご返金できかねますので、ご了承ください。振込手数料は貴社でご負担ください。

受講料およびお振込先

受講料: お一人様32,400円 (資料・消費税込)
 口座名義 (株)日刊工業新聞社

りそな銀行	東京営業部	当座	656007
三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
みずほ銀行	九段支店	当座	21049
三菱東京UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

お申込先

日刊工業新聞社 業務局 技術セミナー係
 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 (住生日本橋小網町ビル)
 TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215
 e-mail: j-seminar@media.nikkan.co.jp

20
名様
限定

2/18 2016年 (金)

FAX: 03-5644-7215

受講申込書 お早めにお申し込みください!

(受講料: 32,400円 資料、消費税込)

会社名		業種	
氏名	フリガナ	部署名	
連絡先	TEL () - () - () - ()	FAX () - () - () - ()	
	E-Mail	@	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は チェックをしてください。 <input type="checkbox"/>
所在地	〒	都道府県	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。
 ※一度お振込みいただいた受講料につきましては、ご返金できかねますのでご了承ください。

No.150168

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
 なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp